

## W誕生祭・婦人会懇親会・講中説明会・茶話会 ご報告、門徒会費収納会・音楽祭・茶話会 ご案内

月並みながら、緑の輝きが例えようもないほど美しく、目を奪われます。一方で、また大雨の季節が近づいている、と慄くことも。地球の主演は自然なのだと思います。

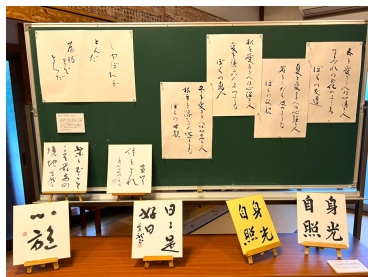
明行寺では、例年5月にお釈迦様の誕生を祝う「花祭り」と、宗祖親鸞聖人の誕生日のご縁をあわせた「W降誕会」を実施しております。本年はコロナを鑑み、法要に代えて一週間本堂を開放し、地域の書家の方々による書道展『生』を開催しましたところ、約80名の方が足を運んでくださる大盛況の企画展となりました。開始日には、朝から婦人会の皆様の手によって飾られた花御堂が完成。その後に行われた懇親会では建設的な問題提起もあり、貴重な機会となりました。内容はこの度の婦人会アンケートにも反映しております。ご一読の上、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。また、展示の最終日には役員・講中説明会も実施されました。詳細は裏面のレポートをご覧くださいませ。

毎月の茶話会「喫茶去明行寺」では、4月に書道の会を行いました。出来上がった作品群からは「書」が文字以上の意味や力を伝えることを知らされます。また、5月に実施したデッサンの会にて、山川中原の講中でもある松尾祐志さんがご講師を引き受けてくださいました。デッサンなんて小学校ぶり？と口々に言いながらも、目と手に全神経を集中して描くのは癖になりそうな、瞑想のような感覚。ちなみに6月は、お茶の先生をお招きしての自服の会となります。その他7月は、2年ぶりの音楽祭を実施予定。いずれも参加はどなた様も大歓迎です！ご希望の方は、お早めにお申し込みくだされば幸いです。

さて、上期門徒会費収納会が近づいて参りました。詳細は別紙をご参照くださいませ。毎回、門徒会を代表し、役員の方々の手によって最後の集計確認や、入金執り行われております。ご多用の折とは存じますが、6月半ばを目処にご対応くださいますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。 合掌



斜面をものともせず草刈り



書家・草場宗彦先生作品



婦人会で花御堂のお飾り



デッサンした作品を手に



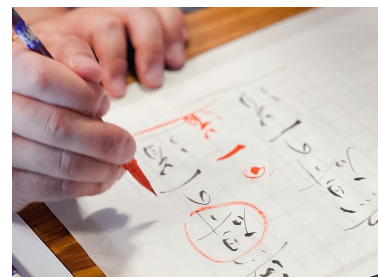
上伍位軒の皆様へ感謝！



書道展で有明新報の取材



なんと立派な出来栄えか！



茶話会で真剣に書道

## 6～7月の予定 (新型コロナウイルスの影響を鑑みて以下の通りと致します)

- 【実施】 6月4日(土) 13時半～ 元中通組蠟燭講御消息披露法要 @浄弘寺
- 【実施】 6月9日(木) 10時～ 福岡教区仏婦連盟総会 @福岡経堂 \*下川東組支部長のみ参加の予定
- 【実施】 6月15日(水) 14～17時 茶話会「第11回 喫茶去明行寺」@明行寺 \*お申込みは～6月12日(日)まで
- 【実施】 6月28日(月) 10時～ 上期門徒会費収納会・役員会議 @明行寺
- 【実施】 7月2日(土) 13時半～ 元中通組蠟燭講御消息披露法要 @西楽寺
- 【実施】 7月7日(木) 8時半～ 下川東組門徒幹部研修 @明行寺
- 【実施】 7月16日(土) 8時半～ 仏教若婦人会研修会 @傳敬寺
- 【実施】 7月17日(日) 14時～ 明行寺音楽祭 @明行寺 \*入場は先着20名まで・早めにお申し込みください
- 【実施】 7月31日(日) 8～10時 除草作業(担当地域:四ヶ中尾) @明行寺

# < 「令和4年度 役員・講中 顔合わせ 兼 説明会」 レポート >

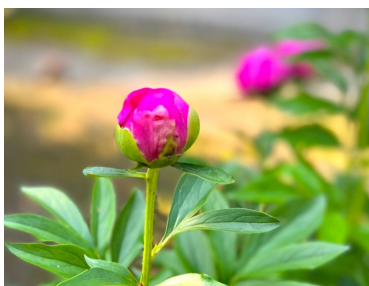
昨年度から、5月には門徒会の新しい役員・講中さん向けの「顔合わせ兼説明会」を実施しています。令和4年度は、昨年度から引き続き3名の役員さんと、新旧交えた18名の講中さんのお世話になります。当日は自己紹介に始まり「秘密のコンテンツ」として全15問の3択クイズをみんなで考えたり、現在門徒会で進行または検討中の課題3点（①男女別の匂わないトイレを作る・②本堂の雨漏り・屋根の全改修・③高齢化による運営地域の解体）について、現状報告と今後についての相談をしたり、納骨堂の計画について概要を共有したりと、盛りだくさんの1時間半。特に「②本堂の雨漏り・屋根の全改修」についてはまだ打ち手の目処が立っていません。周知結集すべく、役員・講中さんに加え、この分野に明るい方を交えた「本堂屋根改修委員会」を設立することになりました。自薦・他薦を問わず、お知恵を貸して下さる方を募集しています。会を締め括った「門徒会長の挨拶」では、松尾眞吾会長から「ここ数年のうちに腹を括って何とかしなくてはならない」との力強いお言葉もあり、身の引き締まる思いです。ことの経緯について、当日の資料を抜粋してお配りします。お目通しくださいますようお願い申し上げます。



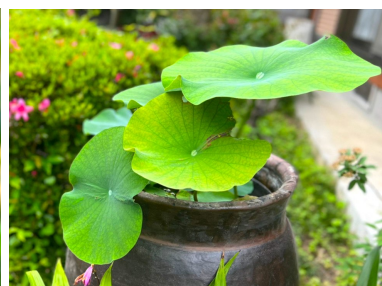
R4年度 講中のみなさま



引き続き 役員のみなさま



初夏 美しいですね



お寺の蓮 育っています

## 本日のアジェンダ

- ・ 自己紹介
- ・ 秘密のコンテンツ
- ・ これからについて3点
- ・ 納骨堂について
- ・ 門徒会長の挨拶 (赤山：松尾眞吾さん)

終了予定  
12:20

## 問1. お寺って何？

- ① 先祖を供養するための宗教施設
- ② 地域で管理する大きめの公民館
- ③ 「真理」を学ぶための道場

## 答15. 今、門徒会が抱えている問題は？

- ① 男女別の臭わないトイレを作る
- ② 本堂の雨漏り・屋根の全改修
- ③ 高齢化による運営地域の解体

全部

1時間半に及んだ 当日の議題

クイズ！問1... 答えは？

これからについて3点

## == コラム 「『ナンマンダブ』と『ナモアミダブツ』は同じなのですか？」 ==

ご本尊の阿弥陀如来に向かって、お参りをされている方のお念仏を称えている言葉を聞いて、このような質問をされたのでありましょう。お念仏は「ナモアミダブツ」と称えても、「ナンマンダブ」と称えても同じ「南無阿弥陀仏」を意味します。それは母親のことを「お母さん」と言っても、「ママ」と呼んでも同じ母親を示しているようなものです。

幼い子どもが母親のことを「ママ」と呼べるようになったのは、子どもが言葉を話せるようになる以前から、母親がわが子に「ママだよ。私はここにいるよ」と、たっぷり愛情を注いでよびつづけてきたからにほかなりません。

これと同じように、阿弥陀如来は私たちが気づく以前から、いつも私たちに「南無阿弥陀仏を称えておくれ。私はここにいるよ」と、大いなる慈悲の心をもって、よびつづけておられます。それは苦しみ悩み傷つけあう私たちを必ず救うという阿弥陀如来のよび声です。この一声一声に、私たちを分けへだてなく包み込む大いなるはたらきがあるのです。

## 前田壽雄師

昭和49年北海道生まれ。浄土真宗本願寺派専念寺衆徒。武蔵野大学仏教文化研究所研究員、通信教育部人間科学部人間科学科准教授。浄土真宗本願寺派東京仏教学院研究科講師。著書に『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』『教行信証のことば一やさしい法話一』（本願寺出版社）がある。明行寺住職が神奈川県の上正寺でお勤めていたご縁で出遇った恩師。

明行寺 ホームページアドレス  
<https://www.myogyoji1620.com>

▼ 明行寺HP ▼



YouTube

